

金沢・ 現代会議

— 現代に生きる・現代を生きる —

鈴木大拙が生まれ 鈴木大拙館が建つ ここ金沢で

現代に生きる人の生き方を 多様な分野の識者が 大拙の眼差しのもとで語り合います。



©今村拓馬

講演 ※講演順

姜 尚中氏 東京大学名誉教授
鈴木大拙館アンバサダー

「因果に生かされ、因果を生きる」

内田 樹氏 神戸女学院大学名誉教授

「大地の霊について」

対談

講師お二人が、現代を生きゆく方向性について語り合います。

姜 尚中氏、内田 樹氏

対談聞き手 木村 宣彰氏 大谷大学元学長・名誉教授
鈴木大拙館館長



平成29年 11月28日 金沢市文化ホール 金沢市高岡町15番1号

入場無料 / 要事前お申し込み / 全席自由

18:30開演(18:00開場 / 21:00閉会予定)

【主催】金沢市 / 鈴木大拙館 【後援】北國新聞社



姜尚中 (カン サンジュン)

1950年熊本県熊本市生まれ。

国際基督教大学準教授、東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授、聖学院大学学長などを経て、現在東京大学名誉教授。2016年1月より熊本県立劇場館長兼理事長に就任。専攻は政治学、政治思想史。テレビ・新聞・雑誌などで幅広く活躍。主な著書に『マックス・ウェーバーと近代』、『オリエンタリズムの彼方へ』、『ナショナリズム』、『東北アジア共同の家をめざして』、『増補版 日朝関係の克服』、『在日』、『姜尚中の政治学入門』、『ニッポン・サバイバル』、『愛国の作法』、『悩む力』、『リーダーは半歩前を歩け』、『あなたは誰？私はここにいる』、『心の力』、『悪の力』、『君に伝えたいこと』、『漱石のことば』、『逆境からの仕事学』など。共著に『グローバル化の遠近法』、『ナショナリズムの克服』、『デモクラシーの冒険』、『戦争の世紀を超えて』、『大日本・満州帝国の遺産』など。編著に『在日一世の記憶』など。小説『母一オモニー』、『心』を刊行。最新刊は『見抜く力』。



内田 樹 (うちだ たつる)

1950年東京都生まれ。

東京大学文学部仏文科卒業。東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程中退。神戸女学院大学文学部助教授・教授を経て2011年に退職。現在、神戸女学院大学名誉教授。京都精華大学客員教授。昭和大学理事。神戸市内で武道と哲学のための私塾「凱風館」を主宰。合気道七段。主著に『ためらいの倫理学』、『レヴィナスと愛の現象学』、『先生はえらい』など。『私家版・ユダヤ文化論』で第六回小林秀雄賞、『日本辺境論』で2010年新書大賞。執筆活動全般について第三回伊丹十三賞を受賞。近著に『日本の覚醒のために』、『アジア辺境論』(姜尚中氏との共著)など。



対談聞き手
木村宣彰

(きむら せんしょう)

1943年富山県生まれ。

大谷大学大学院文学研究科博士課程修了。専攻は仏教学。大谷大学図書館長、文学部長を経て、2004年4月から2010年3月まで大谷大学・大谷大学短期大学の学長を務める。現在は、大谷大学名誉教授のほか、2013年4月より鈴木大拙館館長。著書に『中国仏教思想史研究』、『五濁の時代に』など。



■お申し込み方法

- 先着順 10月24日(火)受付開始(定員に達し次第締切)
- FAX・メールはがきにより申込。申込は、いずれかの方法で1人1通まで(重複申込無効)
- 参加希望の方の住所、氏名、電話番号、FAXの方はFAX番号をご記入のうえ、お申込ください(2名まで記載可)
(注1) 転売等、営利目的の申込は固くお断りいたします。
(注2) 応募者の個人情報、この催しの運営目的のみに使用し、主催者が安全に管理し保護を徹底します。

■お申し込み

- FAX : 076-220-2069
- メール : gendai@city.kanazawa.ishikawa.jp ※お申込み専用
- はがき : 〒920-8577 金沢市広坂1-1-1 金沢市文化政策課「金沢・現代会議」係

■お問い合わせ先 金沢市文化政策課 TEL 076-220-2442(平日9:00~17:45)

↓メールアドレスQRコード



主催：金沢市／鈴木大拙館 後援：北國新聞社

鈴木大拙館企画展「也風流庵レター」

「也風流(やふうりゅう)」とは、「不風流也風流(風流ならざるところもまた風流)」という禅語に由来することばです。

鈴木大拙(1870-1966)は、自らの書齋を「也風流庵」と名付けて、手紙や著作の序文に自身の名前と合わせて記しています。

当展は、大拙が「也風流庵」で認(したた)めた、おもに親族に宛てた初公開直筆手紙を中心に紹介しながら、

従来知られてこなかった日常の大拙の姿をお伝えします。

会期:平成29年10月4日から平成30年1月28日(日)まで 休館日:毎週月曜日(※10月30日は開館)

スペースツアー:当展解説と、館内の過ごし方を学芸員が案内します。あわせて、企画展チラシによる手紙づくりを参加者で行います。

10月22日(日)、11月18日(土)、1月21日(日) 各日午後2時 申込不要



鈴木大拙館は、金沢が生んだ仏教哲学者・鈴木大拙の考えや足跡を広く国内外の人々に伝えることにより、大拙についての理解を深めるとともに、来館者自らが思索する場として利用することを目的に、国際的な建築家谷口吉生氏の設計のもと、平成23年10月18日に開館しました。



鈴木大拙館

D. T. SUZUKI MUSEUM

所在地:石川県金沢市本多町3-4-20
http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz

